

令和5年度 高富小学校学校だより

頼もしい子 ~心の宝物に満ちた学校~

令和5年9月26日

よりよい学校生活を築く

校長 尾崎 友美

例年以上に暑い日が続いた9月ですが、校内に植えられたシイの木やカシの木には、小さな緑色の実が付き、確かな秋の訪れが感じられます。学校では、10月14日（土）に開催予定の運動会に向け、様々な準備や取組が始まりました。運動会は大きな学校行事の一つです。全校の子ども達が一つの目標に向かって協力し合うことで連帯感を味わうこと、また運動に親しめるようにすることができるよう、準備や取組を計画的に進めていきます。

運動会は学級での生活の中においても大きな意味をもちます。各学級では運動会の成功につながる目標を立ててがんばっています。校内を回っていると、「何か取組が始まったな」と感じることがあります。チャイムの前に学習の準備が整っている教室、いつもよりも大きな挨拶の声。それらの姿に表れる学校や学級をよりよいものにしたいと願う気持ちに、とても嬉しくなります。

4年生は、2学期になって掃除に取り組む姿が変わりました。学年や学級で話し合い、自分たちの生活の課題を解決しようと取り組み始めたそうです。やる気が継続するよう、約束を決めて目に見える形で成果を掲示もしました（右写真）。先日、学級代表の子ども達にこの取組の成果について尋ねてみました。すると、「掃除が始まるのが早くなりました。チャイム前から始まっている掃除場所があるくらいです。」

「1組と2組とで競い合ったことでやる気になりました。」

「掃除中は全然しゃべらなくなって、掃除場所をきれいにすることができています。」

という声があった一方で、

「取組が終わったら元に戻ってしまうのかな。」

「せっかくよくなったのに、『終わったから、まあいいか。』という気持ちになってしまうのかな。」

と、心配そうな表情も見せます。自分たちの取組の成果を自慢気に話してくれると予想していたので驚きました。おそらく取組の過程でうまくいかなかったことや、仲間や自分との葛藤があったのでしょう。目指すのは掃除の姿の向上だけでなく、学級の生活全体の向上ですから、別の課題に気付いたのかもしれませんが。今後も学級での話し合いや諸活動を通して、誇れる学級に一步ずつ近づいてほしいと願います。

変化の激しい社会の中で、私たちの生活習慣、ものの考え方、価値観が影響を受けています。目的にたどりつくまでの手間のかかる過程や、結果に至る筋道がもつ価値が失われる傾向にあるのではないかと感じる場合があります。上の4年生の取組の価値は、そうした傾向とは遠い位置にあるのかもしれませんが。課題に積極的に向き合うこと、仲間と協働してそれらを解決していくこと、そしてその過程で得られる学びの大切さを、学校では感じ取らせたい。なぜなら、それは社会や人生をよりよいものにする力につながるからです。自分達が決める、自分達が納得する、自分達を誇りに思う、心に宝物が生まれる運動会を創っていきます。



われら Team 高富 ～運動会はフルパワー！～

今号では、善山明里先生（4年1組担任）、後藤翼先生（5年2組担任）にインタビューしました。

◇2人は応援団の担当をさせていただきます。今年の運動会への意気込みをどうぞ。

善山「運動会の全校スローガンにある「全力」は、私も好きな言葉です。全力が出せるように、子ども達と一緒に活動し、子ども達に積極的に声をかけていきたいと思います。」

後藤「私の信条は「ポジティブにハードワーク」。練習等が時には辛いことがあるかもしれないが、がんばっていききたいと思います。」

◇自身が小学生だった頃の運動会には、どんな思い出がありますか。

善山「組み体操ですね。先輩の姿を見て憧れがありましたが、大勢で作るタワーがなかなかうまくいきませんでした。できた時はとても嬉しかったです。でも、当日はペアの子が欠席で、ペアの技は教育実習の先生とやったんですよ。」

後藤「リレーが思い出です。私のチームは練習でいつも勝てなかったのですが、本番で初めて勝って嬉しかったです。当時の好きな女の子からバトンもらったことも嬉しかったです。」

◇運動会に向けてがんばる高富っ子にメッセージを。

後藤「今の学年でできる運動会は、たった1回です。終わってから、「もっと～すればよかった」と思うことのないように、がんばりましょう。」

善山「自分が持っている力は、自分が思っているより大きい。だから、自分で限界を作らないで。スローガンにあるように、120%の全力でがんばろう。」

◇話は変わりますが、先生方が教員を志した動機は何でしたか。

後藤「小4の時の先生への憧れがあったことと、幼い頃から「感謝し、感謝される仕事に就いてほしい」と親に言われていたことです。いつか成長した子ども達が、感謝の気持ちを持ってくれるような仕事をしたいと思います。」

善山「先生がいつも持っている週案簿（青い表紙のノートです。以前はこのノートに予定や指導の記録を書いていた。）がかっこよく見えたんです。それと、人と関わりがもてる仕事がしたいという気持ち。学校を卒業しても給食を食べ続けたいという願望もありました。そして何より、学校って楽しい！という気持ちからですね。」

2人を含めた今年の運動会応援担当は、パワーあふれる声で皆を元気づけてくれています。さわやかな青空の下、子ども達も先生達もフルパワーの運動会を、是非ご覧ください。



教育実習がんばっています



9月1日（金）より10名の教育実習生を受け入れています。授業参観、実習授業等に取り組みました。約4週間の実習もまもなく終了を迎えます。実習生代表の増永さん（4年1組）は「児童の皆さんや先生方が温かく迎えてくださったおかげで、楽しく実習になりました。この4週間で改めて教師という職業の素晴らしさを実感しました。」と実習の感想を伝えてくれました。いつか教員となって再び高富小学校に戻ってきてくれることを願っています。

10月の主な行事予定

- 6日（金）運動会全校練習（予備日10日）
- 13日（金）運動会準備
- 14日（土）運動会（雨天順延）
- 16日（月）振替休業日
- 20日（金）就学時健診（4時間授業）
- 21日（土）資源回収（予備日22日）
- 24日（火）クラブ⑥
- 26日（木）27日（金）山と歴史の学校（6年）

11月の主な行事予定

- 2日（木）クラブ⑦
- 10日（金）11日（土）修学旅行（6年）
- 13日（月）6年生振替休業日
- 18日（土）授業参観「情報モラル学習会」
- 20日（月）振替休業日
- 24日（金）体験的学習活動等休業日
- 28日（火）市合同学習会（あさがひ・ひまわり・なのぼ）
- 30日（木）サツキマス研修（6年）

※予定が変更になることもあります。



善山先生 後藤先生
(後ろは佐野先生と長屋先生)